



# ふれあい

2013年3月  
現在の会員数  
男性 1,315名  
女性 522名  
合計 1,837名

2013年/4月  
**137**号

題字 府中市長 高野律雄 書

公益社団法人府中市シルバー人材センター発行/府中市寿町3-2 ふれあい会館2F/TEL.042-366-2322



第2回「ふれあい作品展」



市民講演会 (講師 関口ツユ子氏)

### ●目次

- 平成25年度事業計画のあらまし ..... 2
- 第2回「ふれあい作品展」 ..... 3
- 市民講演会の開催 ..... 3
- 重点顧客への年末訪問活動 ..... 4
- 「お助け隊」好評スタート ..... 4
- 働く会員の職場訪問 ..... 5
- 班長研修会 ..... 5
- パソコン教室の日曜無料講習 ..... 5
- 安全就業調査報告 ..... 6
- 安全推進大会 ..... 6
- センターの年間行事予定 ..... 6
- 安全就業巡回指導員・就業開拓員 ..... 7
- お知らせ・編集後記 ..... 7

## 平成25年度 事業計画のあらまし

### 基本方針

公益社団法人府中市シルバー人材センターを取り巻く環境は、内外の社会経済情勢が不安定で景気の回復も思わしくなく、雇用状況は一向に好転のきざしが見えない状態にあり、高齢者に対する雇用情勢は日増しに厳しい状況となっております。

センターは、現状の契約実績を確保することに加え、新規事業の拡大をめざし事業所訪問を繰り返すことにより、会員の就業機会を確保するとともに「自主・自立・共働・共助」の基本理念を再確認し、公益社団法人にふさわしい事業展開と会員の組織人としての意識改革、適正な就業のあり方、法令を遵守した就業を進め、その理念に基づいた活動を展開する組織体制の強化を図る必要があります。

また、平成25年4月に開設するワークブラunchの設備等を整備し、安全で効率的な就業環境を整え、各就業現場での安全就業管理

については、専門知識を有する者からアドバイスを受けるなど、会員の自己管理・責任や就業基準の遵守に務め、事故の未然防止に努めてまいります。

さらに、公益社団法人として適正な会計処理が求められるセンターは、将来を見据えた財政運営を計画的に実行する必要があるとす。

今後のセンター運営は、安心して全な就業、高品質なサービスを提供することにより、地域に信頼されるセンターとして、事業の更なる飛躍を目指し、会員の知識や経験を最大限に生かした就業を通じて、活力ある地域社会づくりに寄与するとともに、会員自らの生きがいと健康を実現するために全力を尽くしてまいります。

### 事業実施計画

#### (1) 組織体制の充実強化

センターは、会員の自主的な組織であるという意識改革を図り、センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」の一層の浸透と会員相互の理解と連帯意識を深め、組織体制の充実強化に努めます。

#### (2) 就業機会の開拓及び提供

就業機会の確保及び拡大を図る

ため、就業機会開拓推進員を継続して配置し、官公庁、企業、家庭等の要望に応えられる職群班の育成や情報収集に努め、就業機会の開拓を行うとともに、特定職場の適正なローテーション化により公平な就業機会の確保に努めます。

#### (3) 普及啓発活動

センター事業の理念や仕組みを広く地域社会にアピールし、各界及び市民の理解と支援を得るため、多面的な情報を提供し、事業のPRに努めます。

#### (4) ボランティア活動

会員による社会貢献活動が活発に行われるよう支援するとともに地域ボランティア活動を広く展開し、地域に貢献する活動への理解と参加を促します。

#### (5) 相談及び調査研究

高齢者の就業に係る相談や各種資料の収集、調査を実施し、就業機会開拓の創出に努めます。

#### (6) 研修、講習の充実

発注者に高品質のサービスを提供するため、技能・技術等の研修会を開催し、会員のスキルアップと意識改革を図る研修・講習事業を実施します。

#### (7) 安全対策の推進

会員の安全就業の確保はすべて

に優先するものであり、センター事業運営の重点課題として取り組む必要があります。就業中の事故や経路途上の事故を未然に防ぐため、専門知識を有する有識者からアドバイスを受け、日頃から会員自らが自己管理する責任や就業基準の遵守、安全と健康に対する意識を高め、心身の健康維持に関する指導を強化するよう必要な対策を講じます。

#### (8) 会員の増強

センターの趣旨、就業のあり方など事業への理解を深め、就業及び組織活動に積極的に参加できる会員の獲得に努めます。特に女性会員の組織率を高めるため、創意工夫による女性会員の入会を促進します。

#### (9) 事務局体制の充実

公益法人として適正に対応ができる知識や情報を収集し、会員へ公平で適正な就業機会を提供するとともに、コスト削減と事務事業に見合った職員配置に努めます。

また、関連団体職員研修や各種機関の研修会等に積極的に参加し、事務改善や会計事務の適正管理に努めます。

**第2回  
「ふれあい作品展」  
開催**

公益法人の主旨に沿って、昨年度から、60歳以上の市民が制作された作品が発表できる第1回「ふれあい作品展」を開催しました。

そして、本年度も第2回「ふれあい作品展」を昨年度同様に、公益財団法人府中文化振興財団の後援をいただき、平成25年2月15日（金）～18日（月）までの4日間、府中グリーンプラザ5階展示ホールで開催しました。

出展者は、91名で、市民の方は63名、センター会員は28名でした。会期中は低温の寒い日々となりましたが、来場された685名の方々は、落ち着いていた雰囲気会場に、展示された絵画51点・工芸23点・写真10点・書道7点の力作を、ひとつひとつ熱心に鑑賞していただき、盛会裏に終了することが出来

ました。  
平成25年度の第3回「ふれあい作品展」は、平成26年2月28日（金）～3月3日（月）までの4日間、府中グリーンプラザ5階展示ホールで開催します。充実した作品展を目指しますので、60歳以上の多数の市民の方々の出展を期待します。



第2回  
**ふれあい作品展**

**平成24年度  
市民講演会  
「バスガイドは見た」**

平成24年度市民講演会が2月27日ふれあい会館の会議室で開催されました。講師には昨年6月ふれあい旅行会主催の「東北地方復興支援旅行」を実施した際に「バスガイド歴40年超で今なお生涯現役を目指して活躍中の関口ツユ子氏と出合いその豊富な体験から「移り変わる世相と人間模様」の演題の下に貴重なお話を頂きました。

関口さんは下町の巣鴨に生まれ育ち10歳の頃にモデルさんの様な素敵なバスガイドさんに憧れ大手鉄道会社に入社、厳しい研修期間を経てバスガイドとしてスタートされました。歯切れの良い喋り口調は『肝っ玉ガイド』として今なお第一線にて活躍中です。  
ガイドとしてモットーとする事は

お客さんに対して最大限の安心と安全を与え、充分満足して頂く旅を提供する事に心がけている様です。

その為には介護ヘルパーの資格を取得、ヨガ講師20年の経験等を活かしてお客様のエコノミー症候群対策をはじめ健康管理面には充分配慮をされるなど見習う事が多々ありました。



マイクをバス内から会議室へ移して満席でのスピーチとなりましたが実りの多い講演でありました。

### 重点顧客58社へ 年末訪問を実施

平成24年12月3日から17日まで、延べ11日間にわたり、会長・副会長・事務局長・理事・就業開拓員が分担し、継続契約の法人、新規法人、売上額上位の個人顧客等58社を対象に、「会長挨拶状」「カレンダー」「タオル」のほか、今回初めて試みとして「アンケートはがき」を持参し、年末のごあいさつに訪問しました。

そのうち重要顧客8社は事前にアポイントを行って、役員・理事・就業開拓員が担当して、その他の顧客はアポなしで理事と就業開拓員が50社を担当し訪問しました。

#### 訪問の内容は

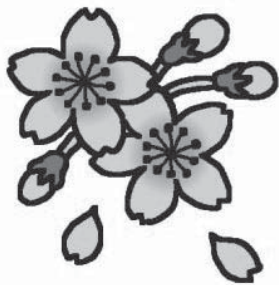
- ① 継続契約のお礼と今後の継続更新のお願い。
- ② 就業上の課題、要望等をお客様から直接ヒヤリングする。
- ③ 顧客満足度の確認。

でした。

年末の繁忙期にもかかわらず友好的に対応いただき、幹部の皆様と懇談することができました。

#### アンケートはがきの内容は

- ① 要望どうりに仕事ができているか
  - ② 会員の就業状況はどうか
  - ③ 契約金額について
  - ④ 今後も継続していただけるか
  - ⑤ その他「ご意見」「要望」等ですが、調査結果は、暖かいご意見の中に厳しいご意見も寄せられ、センターにとって重要な課題も指摘されました。
- 今後はこれらの課題を解決するため、業務委員会及び総務委員会と連携して取り組んでまいります。



### 新規事業

### 「お助け隊」 好評スタート

昨春から業務委員会で検討されてきました「お助け隊」が8月から晴見町ふれあいショップ「ゆうゆう」を受付拠点にして「地域高齢者、体のご不自由な方の日常生活における家事や作業のちょっとした困りごと」に「お助け隊がお手伝いします」をテーマに地域活動を開始しました。

現在「お助け隊」登録総勢52名、ご依頼を受けた件数は46件。とくに単身女性高齢者世帯からのご利用も多く、その仕事内容は電球・蛍光灯の交換、本箱や簡易ベッド等の組み立て、植木の水遣り、粗大ゴミなど物の移動・網戸の調整・・・広範囲にわたっています。

作業をお受けしたお客さまからは好評で、作業した隊員も喜んで頂いたことでの達成感を持たれています。



鳥籠の組み立て

今後はお客さまに喜んで頂ける仕事内容の充実や、活動支援環境整備を図って参ります。

会員皆様まのご支援ご協力をお願い致します。



### 班長研修会

平成25年2月19日ふれあい会館第4会議室にて班長研修会が開催されました。

NKSJリスクマネジメント(株)の労働安全コンサルタントの太田真治氏を講師に迎え「就業災害を防止するには」というテーマで、普段の生活にも役立つ災害防止の考え方やスライドを用いて、具体的に実例をあげ、わかりやすく説明されました。

参加した班長、地域委員、理事の約80名の会員が熱心に1時間半の講義に耳を傾け大いに参考になる実り多い研修でありました。



その後、各地域ごとに分かれ、今後の地域活動等について話し合いました。

外は吹雪に近い寒い天気でしたが、気持ちの良い、すっきりした講義を聴いて、今後の就業に対する意識を新たにしながら帰途につきました。

### パソコン教室の 日曜無料講習が 好評

昨年8月からグリーンプラザ地下1階のWクリックパソコン教室で開催している「初めの一步！パソコン日曜無料講習」が最近評判で、定員9名が満杯の日も増えてきました。

パソコンにはじめて触った年配の女性でも、2時間できれいなカレンダーがプリントできた、と大喜びです。これがパソコンを始めるきっかけになってほしいと、講師の皆さんも無料で親切に教えています。

講習は、毎月第1と第3の日曜日の午前10時から午後1時から2回開いています。4月は7日・21日、5月は5日・19日です。お申し込みは事務局へ

### 「働く会員の職場訪問」 栄町体育館

栄町体育館は市内7ヶ所ある地域体育館の1つで体育室と会議室を有し隣に硬式テニスコート2面を併設した、市民に親しまれ広く利用されている体育施設です。

ここにもシルバー男性会員3名が若い体育館指導員と肩を並べて、施設管理員として就業、清掃担当の女性会員4名とともに頑張っておられます。

仕事の内容は朝8時30分の鍵開けに始まり、10時30分迄の午前と午後5時30分〜9時30分迄の夜間、最後の点検、鍵閉め退館と就業時間はやや変則的ですがその間、利用者の応接、指導員との連携、サポート、館内外の点検、テニスコート場の管理と業務は多岐にわたっているそうです。

地域体育館の特徴として高齢者から中高年、成人、ちびっこまでさまざまな年齢層を対象にした府中市主催の各種健康体操教室が開かれています。その参加者の大分が常連でその分、顔と名前を早く覚えて来館時には声掛けをするなどキメ細やかな接遇を心掛けて

いますが、これが簡単そうではなかなか難しいとのこといろいろご苦労もあるようです。

そのほか、利用者の不測の負傷や事故に備えての救急訓練や防災訓練なども怠りなく行い、日ごろから、リーダーを中心にチームワークをがっちり組んで、地域の皆さんに喜ばれ愛される施設管理員を目指している、と力強く話されていました。



## 安全就業調査報告

安全就業に関する調査・報告がありました。

さる11月8日(木)に財団の安全に対するコンサルを委託されているNKS Jリスクマネジメント(株)が第七ブロックの代表として、当センターの日頃の安全対策および就業現場を訪問して、会員の安全に対する意識調査と作業行為を確認しました。

今回の現地調査は、高齢就業者に関する安全管理全般について、どのようなリスクが潜在しているかを洗い出し、具体的な改善提案を示すことを目的に、4Mの観点(①人的要因、②設備的要因、③作業環境的要因、④管理的要因)に基づいて実施しました。

当日は、当センターの概況の説明と事前に回答した調査票に基づいた聞き取り調査を行いました。

今回の安全就業上の提案事項に関する全般的所見として、4Mの観点で集計した結果から、他のセンターと比較して人的要因の件数が多く感じ、身体機能低下を意

識した行動が必要とのコメントがありました。

「災害防止は、各会員が安全意識向上に向けて一歩一歩前進することが大切です。災害は突然やつてきます。常に事故を予測して注意深く行動しましょう!」

## 第14回

## 安全推進大会

去る1月25日(金)恒例の安全推進大会がふれあい会館第4会議室で開催されました。

今回は会員による就業中・就業途中の転倒事故が多発していることから、東京しごと財団の専属安全指導講師山内道子さんを迎えて、転倒事故発生のメカニズムをご教示いただき、転びにくい体づくりの基本トレーニングを行いました。

転倒は高齢により筋力が低下し、姿勢が悪くなり、歩行時のバランスが取れなくなり起こります。

片足立ち、下肢のふくらはぎや腿(もも)の筋肉のトレーニング、足の指を指一本一本手の指を入れて開き、地面を掴む力の強化など実際に動かしてトレーニングをしたこ

とで機能が効果てきめんに回復し、見違えるようになりました。

参加者にとって日頃の運動不足を痛感し、驚きを実感した、楽しい有意義な講習会となりました。

トレーニングは「これを毎日続けることが大切です。今日帰ったら即やってください!」「続けなければ今日頑張った体操も水の泡です!」と講師からキツイ指示がありました。

習得した基本体操や筋トレの技を継続して、日々の筋力低下を防止、転倒防止はもとより、安全作業の推進に役立てて欲しいものです。

## 平成25年度主な行事予定

### 実施月 行事名

- 4月 地域懇談会  
(実施期間 4月～10月)
- 多摩川ボランティア清掃(14日)
- 自転車教室(23日)
- 在会年数別会員研修(26日)
- 5月 自転車競技大会(18日)
- 6月 班長会議(3日)
- 第64回定時総会(20日)
- 7月 班長研修会(11日)
- 第1回安全推進大会(19日)
- 8月 商工まつり(2～4日)
- 9月 交通安全パレード(7日)
- 10月 府中市シルバー人材センターフェア(17～18日)
- けやき並木清掃ボランティア(25日)
- 在会年数別会員研修(29～30日)
- 11月 在会年数別会員研修(1日)
- 自転車教室(13日)
- 府中NPOボランティアまつり(23～24日)
- 1月 役員班長合同懇談会(17日)
- 第2回安全推進大会(24日)
- 2月 第3回ふれあい作品展(28日～3月3日)



### 安全就業巡回指導員

2月1日付けで、安全就業巡回指導員を配置しました。

主な業務内容としては、就業現場を巡回して、実際の状況を分析検討して安全委員会等に報告し、会員の皆さんが事故にあわずに安全に就業できることを目的としています。

この安全就業巡回指導員には、安全のエキスパートの川合孝二さんをお願いしました。



川合孝二さん

### センター会費引き落とし

平成25年度の会費引き落とし  
引き落とし口座 郵便局  
引き落とし日 4月25日(木)  
引き落とし金額 千円  
ご協力よろしく申し上げます。

### 就業開拓員

当センターでは、就業開拓員を配置しています。

主な業務内容としては、市内企業などを中心とした発注者様に直接、ご意見、ご要望等をお伺いして、就業機会の開拓につなげていくことを目的としています。

暑い夏も寒い冬も雨の日も就業機会の拡大にご尽力されています。



山本久雄さん



橋本正之さん

### 職員の退職

3月31日付けで、職員の宮本円さんが退職されました。  
長い間ありがとうございました。

### 平成25年 第64回 定時総会の開催について

当センター定時総会を次の日程で開催します。

詳細につきましては、改めて通知いたします。

#### 件名

公益社団法人

府中市シルバー人材センター

第64回定時総会

#### 日時

平成25年6月20日(木)午後1時

#### 場所

府中の森芸術劇場  
ふるさとホール

### 府中NPO・ボランティアまつり

昨年11月に府中グリーンプラザで開催されました府中NPOボランティアまつりにおきまして、会員の皆様からご協力いただきました古本・中古CDの販売合計金額が26,770円になったとの報告がありました。

ご協力ありがとうございました。

### ■シルバー川柳

3人目 孫は何人いってもよい  
小三はじじ離れてらと寂し  
芝辻克己

歩数計 バス旅行なのに 万歩越え  
飲み干した 缶ビールと 妻が振る  
徳田豊彦

### ■俳句

氷解くところ 狭しの 絆かな  
もの想う 我より先の 花の乱  
岡莞弥

(会員からの川柳・俳句を募集しています)

### 編集後記

巻頭は平成25年度事業計画のあらましを、基本方針と実施計画に沿って力強くうたいあげております。

本号で特筆すべきは、第2回市民講演会が意外な講演者の登場で、ドラマ仕込みの題名が示す通り、破格の盛況ぶりでした。

年末恒例の重点顧客訪問では暖かい励ましと手応えを感じて終了しております。

会員待望の新ワークブランチの移転計画も順調に推移しており、新年度早々の開設が期待されております。  
(広報委員会 三坂)



みかんパッケージ作業



植木脚立点検



市民講演会



第2回ふれあい作品展



安全推進大会



入会相談会



パソコン無料講習



班長研修会